

村山総合支庁ニュース

—MuraSou News—

第195号 令和2年8月号 山形県村山総合支庁
発行元：総務企画部総務課総務係 TEL:023-621-8105

大雨被災地現場を知事が視察しました

県内では、7月27日から29日にかけて、梅雨前線や低気圧が停滞し、朝日山系を中心に広い範囲で記録的な大雨に見舞われました。村山地域においても、河川の氾濫による建物や農地等の浸水被害や断水、道路の崩壊による孤立集落の発生など甚大な被害が発生しました。吉村知事は7月29日から連日、被災現場を視察し、地元の各市町長から被害状況についての説明を受けました。

また、被災された地区を訪問した際には、住民の方から直接話を伺いました。村山総合支庁では、市町や関係機関・団体と連携しながら、復旧・復興に向けて全力で取り組んでまいります。

(総務課防災安全室 TEL:023-621-8234)



7月29日(水) 河北町



7月29日(水) 朝日町



7月29日(水) 大江町



7月30日(木) 大石田町



7月31日(金) 東根市



7月31日(金) 村山市



8月1日(土) 大石田町



8月2日(日) 中山町



8月5日(水) 河北町

山形県では、被災された方を支援するための義援金の受付を行っています。
皆様のご支援よろしくお願いいたします。

山形県 令和2年7月豪雨 義援金



知事と若者の地域創生ミーティング in 天童&中山



「知事と若者の地域創生ミーティング」を令和2年6月30日（火）に天童市の「天童市市民プラザ」で、7月7日（火）に中山町の「中山町中央公民館」で開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため3密を避け、マウスシールドを着用しての実施となりました。天童市では地元の高校生、農家や会社員等8名の若者が参加し、対談しました。参加者からは、YouTubeで農作業を中継し、見ている人とやり取りしながら国内外に山形の良さを発信していること、空き店舗を活用した駅前の活性化に取り組んでいることなどが発表されました。知事からは、「『体験』を

キーワードに天童ではもっといろいろなことができそうだと感じた、若い人同士つながって試行錯誤しながら、生き生きと生活できる天童を作ってほしい」と応援がありました。また、中山町では地元の高校生、大学生、農家等10名の若者が参加しました。町全体が盛り上がるような祭りが無いが、まちづくりに強い思いを持っている人はいらる。これから活動として広げていきたいことなどの意見が出されました。知事は、「中山町の魅力が十分に伝わってくる、若い人同士つながっていき、町の活性化に頑張してほしい」と応援し、両ミーティングとも明るい雰囲気の中で閉幕となりました。

(総務課 TEL:023-621-8355)



地域議員協議会が開催されました！

7月9日（木）に北村山地域振興局において、西村山・北村山地域議員協議会を、7月13日（月）には本庁舎において、東南村山地域議員協議会を開催しました。本協議会は、村山地域の行政課題や施策展開等について、管内選出県議会議員からご意見を伺い、支庁における施策・事業への反映を図るため開催しているものです。東南村山地域議員協議会には12名の委員が、西村山・北村山地域議員協議会には6名の委員が出席し、活発な質疑応答が行われました。

主な審議内容は次のとおりです。

○東南村山地域議員協議会

- ・今後の新型コロナウイルス感染症対策の課題について
- ・移住施策について
- ・事業継続相談窓口について
- ・高齢者施設の避難計画見直しについて



○西村山・北村山地域議員協議会

- ・サクランボの作柄と消費状況について
- ・新型コロナウイルス対応避難所の運営について
- ・西村山地域の医療体制について



(総務課 TEL:023-621-8107)

東南村山地域議員協議会の様子

シリーズ

～むらやまの若人(わこうど)たち～

Vol. 69 “農業に魅せられ、仲間と共に”



株式会社今野商店 オペレーター
たんの さやか
丹野 朝香さん

山形市出身の丹野さんは、中学から大学、実業団でソフトボールの選手として活躍してきました。9年前に引退し母校でコーチをしていた時、長年お世話になっていた大石田町在住の方（今野さん）から「農業はいいよ。やってみないか？」と勧められました。関東での生活が長かった丹野さんには、山形の良さを発信するような仕事がしたいという願いがあり、自分で作ったおいしい作物を販売する農業が自分の願いと合致すると思い就農を決めました。今野さんの指導の下、2年間の研修を経て、個人でスイカや野菜を栽培していましたが、昨年今野さんのご息が会社を立ち上げ、これまでの恩返しをしたいという気持ちもあり社員として働き始めました。丹野さんはトラクター等の農機具や米作りに関わる機械のオペレーターと野菜づくりを担当していて、高齢になり米づくりが難しくなった方からの代行依頼が多いそうです。田植えや稲刈りで何日もトラクターやコンバインを操作するときや、小玉スイカの下に、光を反射させ緑色にするためのマットをたくさん敷くとき等は、「いつ終わるのだろう」と大変さを感じるそうですが、「いやだと思ったことはない」と言います。みんなで力を合わせ良いものが収穫でき、「おいしい」という言葉が聞けた時に充実感が得られると丹野さん。「これからも信頼できる仲間と共に大好きな大石田町で農業を続けていくつもりです。」と語る口調や表情に、元アスリートの気概が感じられました。（子ども家庭支援課 TEL:023-627-1153）

村山地域観光PR動画を公開・制作中！！

やまがた広域観光協議会（事務局：村山総合支庁観光振興室）では、村山地域7市7町それぞれの地域資源や歴史を紐解くストーリーなどを取り入れた観光PR動画【秋・冬編】を制作し、YouTube上で公開しています。まち歩き、食べ歩き、冬のアクティビティやものづくり体験を盛り込んだ日帰りツアーの構成となっておりますので、デイトリップの参考に、地域資源の再発見に、是非、ご覧ください。また、現在、東北DC（令和3年4月～9月※）に向けて、7市7町で【春・夏編】の制作を進めております。10月の公開をお楽しみに！！（観光振興室 TEL:023-621-8444）



撮影風景～大江町・楯山公園（日本一公園）～

動画のQRコードはこちら！
または
「山形県のほっぺ」で検索



※東北DC：JR旅客6社と連携して東北6県が合同で行う大型観光誘客キャンペーン

| ツアー名【秋・冬編】一覧 | | | |
|--------------|---|------|--------------------------|
| 山形市 | Night time in Yamagata city Enjoy Bar hopping | 山辺町 | 世界が認めたモノづくり 足もとからのおもてなし |
| 寒河江市 | 寒河江でいちご狩り ハイセンスな衣食住 | 中山町 | 山形の歴史を紐解く 紅花が彩る豪農屋敷 |
| 上市市 | 幻想的な自然の世界へ 温泉街から行く樹氷ツアー | 河北町 | 紅花染と酒造見学 世界にひとつだけの酒 |
| 村山市 | 500円タクシーで巡る村山 真のサムライ体験 | 西川町 | 西川の地酒オンパレード ごちそう「月山山菜そば」 |
| 天童市 | 女子甘やかしの旅 天童で5大おやつ巡り | 朝日町 | 知る人ぞ知るりんごの里 かぶりつく無袋ふじ |
| 東根市 | 仙台から60分！極上パウダースノーでスキー | 大江町 | 絶景あり。ちょい食いあり。人情に触れる左沢さんぽ |
| 尾花沢市 | ノスタルジックな温泉街 銀山温泉で優雅なひととき | 大石田町 | 誰かを想う気持ちを形に 陶芸と食いたおれ街道 |

Information from MuraSou

◇収入の少ないひとり親世帯の方へ臨時特別給付金が支給されます◇

新型コロナウイルス感染症の影響による子育て負担の増加や収入の減少を支援するため、収入の少ないひとり親世帯の方に対し、臨時特別給付金が支給されます。（基本給付：5万円 第2子以降1人につき3万円加算）

【対象となる方】

- ①今年6月分の児童扶養手当が支給される方（申請不要）
 - ②公的年金を受給し、今年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止される方（要申請）
 - ③新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準になっている方（要申請）
- （上記の①、②の方のうち、条件により【追加給付】の対象となる場合があります。）
- お申込みは、お住まいの市町村の窓口にてお願いいたします。（子ども家庭支援課 TEL:023-621-8178）

20年目を迎える朝市

「てっぼう町青空市場」が始まりました！

恒例の朝市「てっぼう町青空市場」が7月5日（日）から始まりまし
た。新型コロナの影響により、今年
は2か月遅れの開始です。皆元気に、
新鮮な野菜や果物、おいしいお惣菜
やパンなどを販売しています。感染予
防対策を実施し、第1、3日曜日の
午前8時～9時（12月：10時～11
時）本庁舎を会場に、12月まで開
催予定です。ぜひお越しください。



（農業技術普及課 TEL:023-621-8295）

第32回全国街路事業コンクール

「優秀賞」受賞

平成30年度に供用した山形県施行の「山形広域都市計画道路事業3・4・207号山形老野森線（天童市一日町）」が、全国街路事業コンクールにて優秀賞を受賞しました。本事業で渋滞の解消や歩行者の安全性の確保を行ったことに加え、天童市らしい歴史的町並みを官民一体となって整備したことが評価されました。山形県としてはこれまで特別賞を4回受賞しておりますが、優秀賞は初の受賞となります。



（都市計画課 TEL:023-621-8239）

食生活改善普及運動のお知らせ

9月1日～30日は、食生活改善普及運動月間です。山形県民の食生活は食塩の摂りすぎや野菜の摂取不足が課題になっています。この機会に、「減塩」と「野菜摂取量の増加」にチャレンジしてみましょう。

●減塩のコツ

- ・しょうゆなど調味料をかけるときは控えめに！
- ・麺類の汁は残す。（ラーメンのスープを残すと約4gの減塩）
- ・だしの旨味、香辛料の香りや辛味、柑橘類の酸味を活用。
- ・みそ汁は、具沢山に。
具の旨味でおいしさアップ！汁の量が少なくなり減塩に。



●野菜摂取量を増やすコツ

成人の野菜摂取量の目標は1日350g。
1日分の目安は、ほうれん草のお浸しや
サラダ等で5皿。毎食、1皿（70g）以上の摂取を！
（地域健康福祉課 TEL:023-627-1102）



農業用ため池の現地点検を行いました

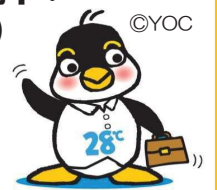


近年台風などによる豪雨が多く発生しており、農業用ため池における防災態勢を強化するため、市役所や町役場、土地改良区と協力し、6月から7月にかけて各ため池の点検を行いました。また、今回の豪雨後も状況を点検しており、その結果、排水機能が確保されているなど、安全性が確認できました。なお、ため池の近隣にお住まいの方は、市町が公表しているため池ハザードマップを再度確認いただき、豪雨等が発生した際の安全確保をお願いします。（農村計画課 TEL:023-621-8389）

夏の省エネ県民運動実施中！

（6月から9月まで）

地球温暖化防止に向け、無理のない範囲で省エネの取り組みをお願いします。運動期間中は、次のような企画があります。



- 省エネ「川柳・標語」「ポスター」コンテスト
 - 県立図書館での「気候変動の影響への『適応』」企画展
- 詳しくは県のHPに掲載しています。
＜検索キーワード『夏の省エネ 山形県』＞

（環境課 TEL:023-621-8425）

家庭でできる食中毒防止について

気温や湿度の高いこの時期は、細菌による食中毒が発生しやすくなります。家庭でも「つけない（しっかり手洗い）」 「ふやさない（適切な温度管理）」 「やっつける（しっかり加熱）」の3原則で食中毒を予防しましょう。また、テイクアウト（持ち帰り）した食品は、長時間持ち歩かないで、速やかに食べましょう。（生活衛生課 TEL:023-627-1253）

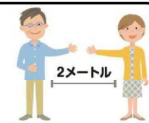
新しい生活様式

実践例

(1)一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける
 - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。
ただし、夏場は、熱中症に十分注意する
 - 家に帰ったらまず手や顔を洗う
人混みの多い場所に行った場合は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
 - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする



移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリも活用
- 地域の感染状況に注意する



(2)日常生活を営む上での基本的生活様式

- こまめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気(エアコン併用で室温を28℃以下に)
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝、体温測定・健康チェック。
発熱または風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3)日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいている時間に
- 電子決済の利用
- 計画を立てて素早く済ませます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース



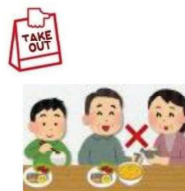
公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する



食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも活用
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座る
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて



娯楽、スポーツ等

- 公園はすいている時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは十分に人との間隔を
もしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン



イベント等への参加

- 接触確認アプリを活用
- 発熱または風邪の症状がある場合は参加しない



(4)働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 時差通勤でゆったりと
- 対面での打合せ時は換気とマスク着用



◆事業者の皆様は、関係団体が策定した業種ごとの「感染拡大予防ガイドライン」に基づく感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。



このパンフレットは手元に置いて
ご活用ください

◎県のHPでは新型コロナウイルス感染症についての情報をまとめています。
右のQRコードを読み取り、ぜひご覧ください。



<https://www.pref.yamaga.lg.jp/ou/bosai/020072/ko-wirrus.html>